

# Cコース【問題解決型コース(ダルマ落とし)】

時 間		内 容		備 考
9:15	～ 9:20	5 分	開会あいさつ：会場世話人 ご連絡事項等：チーフアドバイザー	チーフアドバイザーより本研修の主旨とアドバイザーを紹介
9:20	～ 9:50	30 分	QCについて	会場世話人が解説
9:50	～ 10:00	10 分	進め方説明	チーフアドバイザーが説明
10:00	～ 10:30	30 分	グループの旗づくり	発表資料 1
10:30	～ 10:55	25 分	QC手法のパレート図を説明	チーフアドバイザーが説明
10:55	～ 11:15	20 分	テーマ選定 ⇒パレート図を作成し、テーマ選定を行う	アドバイザーを中心にパレート図の作り方を指導
11:15	～ 11:45	30 分	現状把握・目標の設定・活動計画作成 ⇒①ダルマ落としを行い、チェックシートへ記録する。 ②データ集計をし、累積棒グラフを作成する。 ③グラフを解析し、観察シートから問題点を抽出し目標を設定する。	発表資料 2・3
11:45	～ 11:55	10 分	QC手法の特性要因図を説明	チーフアドバイザーが説明
11:55	～ 12:30	35 分	要因の解析 ⇒①要因の解析、抽出されたものの整理 ②主要因の検証	発表資料 4・5
12:30	～ 13:15	45 分	昼 食	
13:15	～ 13:50	35 分	要因の解析（続き）	発表資料 4・5
13:50	～ 14:00	10 分	系統図・マトリックス図・効果の確認の説明	チーフアドバイザーが説明
14:00	～ 14:50	50 分	対策の立案・実施 ⇒系統図・マトリックス図を用いた対策の検討 対策を施した形でダルマ落としを行い、チェックシートへ記録する。	発表資料 6
14:50	～ 15:10	20 分	効果の確認 ⇒データを集計し、累積棒グラフを作成する。	発表資料 7
15:10	～ 15:40	30 分	標準化と管理の定着	発表資料 8
15:40	～ 15:50	10 分	反省と今後の進め方	発表資料 9
15:50	～ 16:10	20 分	資料のまとめ	
16:10	～ 16:40	30 分	研修結果発表 全体講評：会場世話人	アドバイザーの進行に従って発表を実施
16:40	～ 17:10	30 分	なんでも相談会	会場世話人の進行に従い、アドバイザーを中心に実施
17:10	～ 17:15	5 分	閉会あいさつ：会場世話人 アンケート入力	アンケートを入力頂いた方から解散

- ・ステップ別所要時間は目安です。休憩含め、各グループで自主管理をお願いします。
- ・発表資料は、グループアドバイザーに提出してください。
- ・発表資料のコピー配布はしませんので、必要な方はご自身のテキストに記入してください。